

CEの未来を創る。すべての人の笑顔を創る。

2022年
夏季号

おらい

日本臨床工学技士連盟広報誌

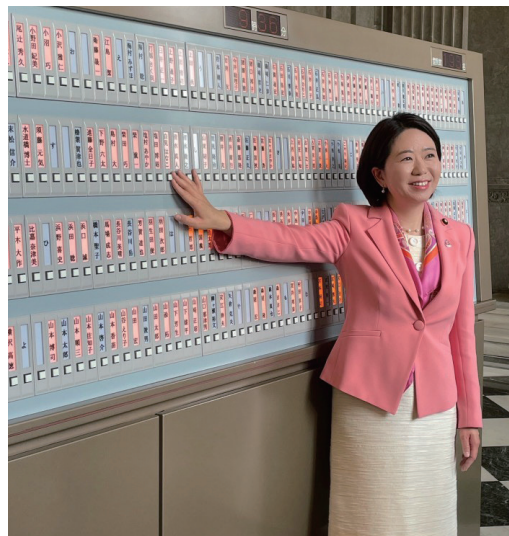
- ・自見はなこ議員当選お礼
- ・LINE大作戦
- ・自見はなこ総決起集会
- ・日本臨床工学技士連盟会議in小倉
- ・第32回 日本臨床工学会 連盟関連盛り上がる
- ・動画コンテスト結果発表!
- ・事務局だより



いのちを支えるエンジニア



当選について



肥田泰幸理事長をはじめ、日本臨床工学技士政治連盟の皆様方におかれましては、平素より大変お世話になっております。6月22日公示、7月10日投票日で行われたこの度の参議院選挙は、非常に厳しい闘いでしたが、全国で21万3369票という、1期目の得票を上回る数のご負託を賜り、医療界1位の成績で当選を果たすことができました。大きな責任に、身が引き締まる思いです。皆様のご期待にお応えできるよう、二期目の任期もしっかりと取り組んで参ります。

医療機器の高度化が著しい現代において、臨床工学技士に求められる専門性と国民からの期待が非常に高まっています。新型コロナウイルス感染症の流行下にお

いても、臨床工学技士の皆様が人工心臓やECMOの管理等で多大な活躍をされ、多くの命が救われました。新たに設置される「内閣感染症危機管理庁」の中で様々な新興感染症対策を強化していくにあたり、臨床工学技士の皆様にも重要な役割を担って頂くこととなります。

これまで、臨床工学技士を支援する議員連盟事務局長として臨床工学技士の皆様の活躍推進に努め、厚生労働大臣への要望申入れ等も行い、2021年5月には「医師の働き方改革」に資するタスクシフト/シェアを含む臨床工学技士法改正が実現しました。

また、養成過程の充実にも取り組み、国立大学で初となる養成過程が大分大学に新設されるなど、進展がありました。

二期目の6年間は、こうした流れを更に加速させて皆様の活躍を推進するとともに、診療報酬においても活躍に見合った評価がされるよう、全力で取り組みます。引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。

参議院議員 自見はなこ

自見はなこ議員当選お礼

第26回参議院選挙で我々の応援する自見はなこ先生は、213,369票を獲得し、見事上位当選を果たされました。支援して頂いた皆様方にはこの場をお借りしてお礼申し上げます。

全国の臨床工学技士が一丸となって支援を行った結果だと胸を張りましょう！皆様が支えてくださったおかげで、なんと、日本医師会館で当選の祝辞を述べさせていただくことができました。

こんな日が訪れるとは私自身夢にも思ったことはありませんし、いつかこのシーンが実現することを目指していた活動をしてきた訳でもありません。しかし、この日はやってきました。日本医師会館の会場で日本医師会の会長やその他大勢の錚々たる来賓の方々の面前で、全国区の参議院選挙の当選者を称賛する達磨の目を入れ、祝辞まで述べさせていただきました。機会を賜りました。(周知の事件によって、会場が満面の笑みとはならない事情をお察しください。)何を差し置いても、全国都道府県臨床工学技士の皆様がこの度の参議院選挙に関心を寄せ、選挙運動へのご協力の賜物であることはいうまでもありません。

臨床工学技士の一体感と組織力を、社会的に力強く示すことができた第一歩だと感じ、ご尽力された全国の皆様に心より感謝申

上げます。

すでに報道などで得票数を分析された情報が入り手されていることと存じますが、新型コロナウイルス感染症の蔓延が持続する環境下での選挙戦は、全国比例区の実力議員が軒並み得票数を減らしており、その数は目を疑うほどの値となっております。郵政やJAなどいわゆる族議員と言われる巨大組織も同様な結果です。それほど今回の選挙戦は厳しい戦いであつたということが伺えることとなります。その中であつて我々が自見はなこ先生は前回を上回る得票数を獲得されたことは、喜ばしい極めて稀有な結果ともいえることができます。

これまでの自見先生の政治家としてのご活躍は皆さんも良くご存じですし、医師として臨床工学技士に深いご理解を頂いていることや、将来の日本を支えること

もに対する政策にも大きな期待を寄せているところです。これまで同様のご活躍を期待すると共に、我々臨床工学技士の成長にも、お力添えいただきたいと思っております。皆様方もこれまで以上に自見先生の政治活動に注目頂いて、より一層国民医療に貢献できる体制を共に整えてまいりましょう。

日本臨床工学技士連盟は会員の皆様方のご支援によって活動が成り立っております。今もなお、臨床工学技士全体の割に満たない、か細いご支援が頼りです。今回の結果がより多くの支えとなり、「ひとりでは無理でも、みんななら出来る。」(会として、成長の加速にお力をお貸しいただきますよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。

(理事長 肥田泰幸)

	新	漫画家	528,029
	新	元全特副会長	414,197
	現	経済産業委員	373,861
	現	元地方創生担当	298,062
	現	国土交通委員	247,634
	現	元厚生労働政務官	213,359
	現	元農林水産政務官	187,748
	現	元厚生労働委員	175,835
	新	香師	174,287
	現	元国家公安委員	173,604
	元	元国土交通委員	165,042
	現	元総務政務官	150,617
	現	元内閣府政務官	148,800
	現	元首相補佐官	138,973
	新	薬剤師連盟副会長	127,172
	新	会社役員	118,701

LINE大作戦

来る参議院選挙に向け、自見はなこ先生の応援者を増やすため、「LINE大作戦」と銘打って、1月より毎月第1日曜日に連盟都道府県担当者会議を開催、6月からはラストスパートとして毎週末に皆様に集まって頂きました。ご協力いただいております担当者の方々には、この場を借りてお礼申し上げます。しかし、皆さんスタートが遅いと言いますか、選挙に対する毛嫌いもあり、苦戦いたしました。歴史が浅い我々の職種ですから無理ありませんが、自見先生の今までの恩に報いるため、そして、今回の頑張りが未来を創ると信じて挫折せず頑張った結果、目標の84%の16,977人の名簿を集めることが出来ました。

応援部隊の本体である日本医師連盟の中川俊男委員長からも名簿収集のため連携して行きましょう!とお声がけ頂きました。そこで、多くの都道府県では、技士会役員や担当者の皆様が医師連盟に直接訪問を実施していただき、名簿集めに協力していく手順を話し合っていました。今まで医師会、医師連盟と繋がるきっかけが少なかった臨床工学技士会ですが、今回の連携をきっかけとして繋がりを持つことが出来ました。多くの名簿を提出できた都道府県では、今後もお声がけ頂けるものと信じて頑張っていきたいと思っております。

都道府県別 応援名簿登録者数

	人数	目標	達成率		人数	目標	達成率
北海道	419	828	50.60%	滋賀県	22	224	9.80%
青森県	35	196	17.90%	京都府	214	409	52.30%
岩手県	120	192	62.50%	大阪府	1497	1400	106.90%
宮城県	502	365	137.50%	兵庫県	494	867	57.00%
秋田県	379	152	249.30%	奈良県	329	210	156.70%
山形県	132	169	78.10%	和歌山県	65	146	44.50%
福島県	70	291	24.10%	鳥取県	280	88	318.20%
茨城県	100	455	22.00%	島根県	223	106	210.40%
栃木県	44	306	14.40%	岡山県	353	299	118.10%
群馬県	64	307	20.80%	広島県	473	444	106.50%
埼玉県	261	1164	22.40%	山口県	337	213	158.20%
千葉県	623	996	62.60%	徳島県	129	114	113.20%
東京都	284	2228	12.70%	香川県	28	150	18.70%
神奈川県	1123	1464	76.70%	高知県	140	110	127.30%
山梨県	48	128	37.50%	愛媛県	1620	212	764.20%
長野県	25	325	7.70%	福岡県	779	814	95.70%
新潟県	98	349	28.10%	佐賀県	103	129	79.80%
静岡県	322	576	55.90%	長崎県	265	208	127.40%
愛知県	1810	1196	151.30%	熊本県	339	276	122.80%
岐阜県	202	314	64.30%	大分県	886	178	497.80%
三重県	405	281	144.10%	宮崎県	228	170	134.10%
富山県	226	164	137.80%	鹿児島県	144	252	96.80%
石川県	183	180	101.70%	沖縄県	157	233	67.40%
福井県	297	122	243.40%	合計	16977	20000	84.90%

自見はなこ総決起集会



この日から始まる集会の熱気を容易に想像することが出来る



(臨床工学技士フォトグラフアー)

6月24日に東京国際フォーラムにて「自見はなこ総決起大会」が開催されました。結婚式や運動会などのイベント事の撮影は、「もう一回!」のぎかない「発勝負」。その瞬間が、一期一会の貴重な機会となります。どんなイベント事にも起承転結があります。今まで経験していることであれば、これから「どこで」「どんな」ことが起こるのか、ある程度想像すること

ができるからこそ、撮るべき画が認識できます。今回の決起集会に至っては、人生で初めて経験する場となりました。会場の雰囲気や式次第、そもそもこの場で政治家にカメラを向けて良いものなのかさえ判らない状況で当日の撮影に向かうこととなりました。

ものでした。日本臨床工学技士連盟が陣取った席は中央最前列付近の最良な場所。その数約100席!会場の一角に、スクラブを着た明らかに他とは雰囲気を出しています。入口付近でカメラを構えて待っている、自見はなこ氏が入場。支援者一人ひとりと言葉を交わし固い握手を交わします。単に握手をするというより、それぞれ想いを握手という接続によって互いに受け渡しているかのよう。そんな印象的なワンシーンでした。

ハチマキを巻き、揃いのスクラブを纏った技士の熱い背中と視線。そこからは、技士だけでなく医療の未来を託した強い思いがにじみ出ていました。



日本臨床工学技士連盟会議 in小倉

開催概要

日時

2022年5月6日 17:00～17:40

開催場所

小倉ステーションホテル

参加者

参議院議員 自見はなこ

衆議院議員 橋本 岳

今回、自見はなこ先生のお蔭である小倉の地で、日本臨床工学技士連盟会議を開催したので報告いたします。

本会議の趣旨は、日本医師連盟中川委員長の下、

全国47都道府県の医師連盟と臨床工学技士連盟が協力し、自見はなこ先生の医療系候補トップ当選を目指してサポートー応援を展開しています。そこで、事務所開きに先立ち、今一度、小倉の地から自見はなこ先生の応援の輪が更に広がり盛り上がり上げていければと中川委員長をお招きしまして本会議を開催する運びと成りました。青

木専務が準備した自見はなこ先生のイメージフラワーである向日葵を手に持って集合写真の撮影を行ない、会議は40分間と限られた時間の中で始まりました。

まずは、主催者挨拶として肥田理事長と本間理事長の挨拶がスムーズに終わり、来賓として医師連盟中川委員長と福岡県医師連盟蓮澤委員長から挨拶がありました。中川委員長からは、「現状大変厳しい状況である。医師連盟の会員は、コロナ対応に追われていて前回の参議院選挙時に比べ非常に遅れている。臨床工学技士連盟に

お願いし遅れを取り戻したいし期待している」と協力を強くお願いされました。私は心の中で、「ここでやらなきゃどこでやる」と叫んでいました。この後、自見はなこ先生から決意表明の挨拶があり、医師連盟と臨床工学技士連盟との協力と応援をお願いされました。

次に日本臨床工学技士会青木専務理事からタスクシフト告示研修報告と日本臨床工学技士連盟 長尾選対部長から選対報告があり、参加の皆様のご協力により時間内に会議を終了する事ができました。

最後に本会議の締めと致しまして、私有田が、博多祝い唄と博多手一本で締めさせて頂きました。対面において、医師連盟と臨床工学技士連盟との協力体制を双方で確認できた奇跡的な時間でした。

(九州担当 有田誠一郎)

第32回 日本臨床工学会 連盟関連盛り上がる

去る5日14日から2日間、つくば国際会議場で第32回日本臨床工学会が開催されました。当連盟も第26回参議院選挙が迫る中、連盟会員および臨床工学技士の皆様に情報を提供すべく、第一会場入口前でブースを展開しました。今回の学会はWEB参加も含め35

00名以上の参加があり、とても活気がある学会となりました。連盟ブースでは、会員および会員登録を承諾いただいた方に「ガチャ・ガチャ」を回していただきました。カプセルの中身は、「シープリンREN」のシー



ル・缶バッジ・クリアキーホルダー・スマホホルダーがそれぞれに準備されており、ガチャをする会員は出てきたカプセルに一喜一憂する姿がありました。実際にチャレンジされた連盟会員はごく一部の会員かと思えますが、臨床工学技士関連の学会では引き続きガチャ・ガチャを実施予定ですので是非、事務局までご連絡をお願いします。

しかし、問題点も浮かびあがりました。数名の若者がガチャ・ガチャをしたと申し出てくれたのですが、連盟活動の重要性や政治の話をする、急に怪訝な目つきとなり、めんどくさそうな表情になりました。これは受け手側だけの問題ではなく、発信側の私にもうまくプレゼン出来ないもどかしさがありました。本来であれば、「若者の未来」の活動であるはずが伝わらないのは残念です。

15日には第一会場にて「自見はなこ参議院議員」の講演をいただきました。内容は、第20

4回国会で決議された「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律」において、法改正がいかに大変であるかという課程をご説明していただきました。我々臨床工学技士が国民の為に良い医療を提供するために、法律を改定するには非常に多くの方の協力を得ているということを知るとともに、今後もこの課程を実施していかないと法律を変えることが出来ないということを再認識しました。

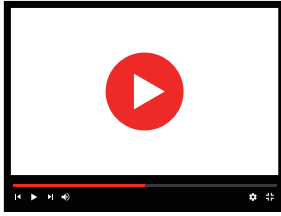
そして、話のスタートとなる臨床工学技士を支援する議員連盟の重要性でした。また、国会議員は国民の支持を得ている(得票数)が重要でこれが法改正に重要だと力説されました。さらに国会議員は国民の代表であり、各省庁を監視・指示する立場であることも話されました。つまり、「国民の代表から各省庁に国民の要望で動いてもらうよう指示する」。どうも私たちはこの認識が欠けていたようです。

法律改正までの道のり

- 自民党国会議員や厚生労働省との勉強会を開催(要望の問題点を抽出)
- 問題点を各省庁で検討
- 法律の整合性を法制局が数ヶ月間審議

講演後のサプライズは、これまで大変お世話になった「はなこ先生」とそのご主人の「橋本岳先生」のフィギュアを連盟および学会から若者が感謝の言葉とともに送りました。非常に喜ばれた事をご報告いたします。また、「日臨工のたより」の中には、連盟と自見はなこ先生の間、これまでの実績と応援依頼が同封され、日臨工と連盟への協力体制が組まれました。我々のために法改正をしていただいた「自見はなこ」先生におかれましては、引き続き国会でご尽力いただければと思います。

(副理事長 小林剛志)



動画コンテスト結果発表!

連盟の活動を動画で紹介していただく「動画コンテスト」を実施しました。結果を発表します。



臨床では、主に医療機器の操作や保守管理を担う。

市川 匠さん 医療法人社団明洋会柴垣医院 一般社団法人リンクア



URL <https://youtu.be/ALsStzChENw>

この度は、身に余る賞を受賞させていただいたということで、投票いただいた皆様と、時代に合った素晴らしい企画をされた連盟の皆様に感謝申し上げます。私自身臨床工学技士と起業家というパラレルキャリアを持つ技士です。四半世紀前大学病院で勤務していた時代は、いまの私自身の状況を含め、技士にとつての働き方がこのように多様化しているというこ

とも夢にも思わない時代でした。ですが、CEの黎明期を切り開いてこられた諸先輩方がそうであったように、これからのCEの歴史を担う若手も、チャレンジすることでいろいろな未来が切り開ける、自らの経験もあいまって、今はそう信じています。ご覧になっていただいた皆様のうち一人でも心に響くものが作れたのであれば、この上ない喜びでございます。



1987年5月に制定された「臨床工学技士法※」に基づく
医学と工学の両面を兼ね備えた国家資格



遠藤 太一さん

時計台記念病院

URL <https://youtu.be/XmROj1cAjBc>

今回、動画を作る上で歴史と共に臨床工学技士という仕事が生まれ臨床工学技士の先生方の活躍により今の自分達の仕事に繋がっている事を改めて認識しました。病院に医療機器がないのが当たり前前の時代から医療機器がないと最善の医療が提供できない時代へかわり、今後もテクノロジーの発展とともに臨床工学技士の活躍の幅はますます広がると思われます! そんな臨床工学技士を支えられている、日本臨床工学技士連盟の皆様の活動を多くの方に知ってもらえるようこれからも情報発信していきたいです!



田原 卓矢さん

昭和大学病院

URL <https://youtu.be/Oybln9dFREA>

この度は、輝かしい賞を頂戴し、誠に光栄に存じます。このように晴れがましい栄誉を得ましたことは、ひとえに、先輩、上司をはじめ同僚の方々のご指導と多くの仲間たちとの切磋琢磨によるおかげだと考えており、心から感謝しています。

今後も、臨床工学技士の社会的地位向上と発展、若手支援や医療現場における医療者教育に尽力したいと考えております。

新しく理事になりました奈良県の小林靖雄です。仕事がよくわかっていないのに、安易に引き受けてしまいましたが、引き受けたからには、爪痕を残すような働きをしたいと思います。県の技士会理事でも連盟会員になっていない方が多くいる現状において、一般会員にどれだけ連盟活

動を理解してもらえるか奮闘したいと思います。50代後半のおっさんですが、20代の会員に負けないように体と心を鍛えて連盟活動に興味をもたないCEに対して、`うざい、と思われるくらい熱意をもって連盟の意義について伝え、会員増加が実現するように、楽しくやっています。

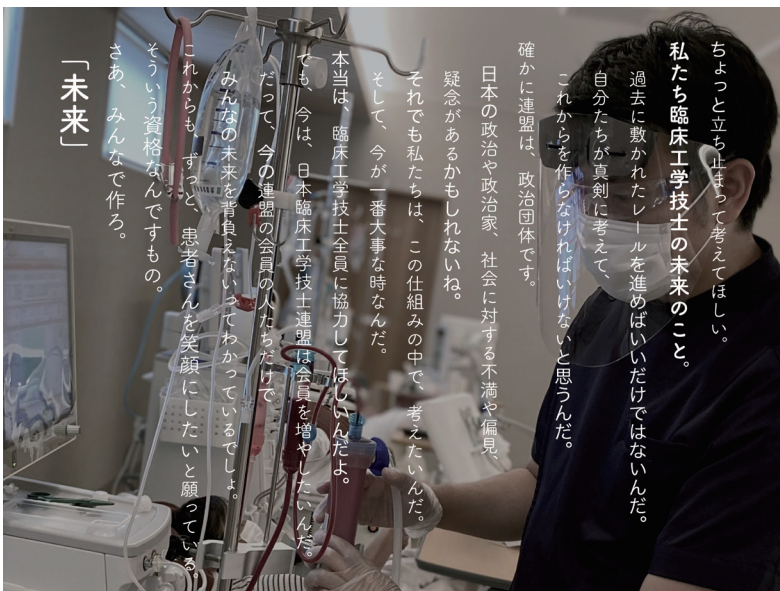


連盟学習会を開催

臨床工学技士の未来を創る学生に向け「社会人になる前に知ってもらいたいこと」をテーマに連盟が主催した学習会をwebにて開催いたしました。第1回を3月20日、第2回を5月21日に開催し、合計64名の学生さんに参加していただきました。グループワークのファシリテータとして協力していただきました連盟の役員や学生団体「TUCES」の皆様にはこの場を借りて感謝申し上げます。

臨床工学技士の置かれた厳しい現状や自分たちの職種は自分たちで守っていかなければならないと言った内容でしたが、少人数のグループワークにて他校の学生や先輩技士とのディスカッションでテーマを解決できたため、満足度が高く、ほとんどの学生が今後も参加したいと言っていました。未来に繋がる研修内容であったため、今後も定期的に開催していきたいと考えています。

令和4年 新規ご入会 & ご紹介Wキャンペーン



昨年好評だったことを受け、今年日本臨床工学会in茨城大会の日からまたまた「新規ご入会&ご紹介Wキャンペーン」をやりました!

キャンペーン期間中に、ご入会された方は、なんと78名にもなりました!

ご紹介いただきました連盟会員の皆様、新しく会員になられました皆様、この度のキャンペーンの応募、ありがとうございました! また来年もやるかもね。

事務局長 石田 幸広

事務局だより



TUCES「The Unity of Clinical Engineer Students」は2020年春より活動を開始した臨床工学技士を目指す学生の団体で、現在81名が所属しています。北海道から九州まで全国の養成校からオンラインで集まり、高いモチベーションを持った学生が多数在籍しております。

活動目的として「学校以外の学びの充実」「学生同士の繋がり」を掲げており、実現に向け様々なイベントを開催してまいりました。医療従事者からの特別講義、セミナー情報の共有、国試対策、ME2種対策等の勉強会、他

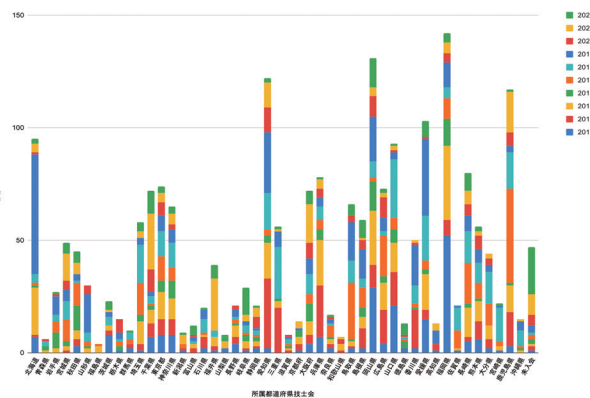
職種団体とのコラボイベントなど延べ30名を超える大型イベントの企画運営実績はこれまで20本以上あります。第31回日本臨床工学会ではコラボイベント「第31回日本臨床工学会ビギナズガイド」を開催し、学生向けコンテンツの作成に尽力し延べ124名の参加を賜りました。また、日本臨床工学技士連盟の学習会においてもファシリテータとして協力させていただきました。

TUCESは今後も、学生運営による学生のための活動を通して「学生意見の汲み上げ」と「有益な情報提供」を続けてまいります。臨床工学技士を学生から盛り上げることが私たちの使命です。TUCESを未来の後輩として応援をお願いいたします。

会員数動向

都道府県	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	計
北海道	7	1	21	1	1	4	53	1	4	2	95
青森県	0	0	1	2	0	2	0	1	0	0	6
岩手県	0	0	2	7	5	3	8	1	0	1	27
宮城県	0	1	2	2	10	8	5	4	12	5	49
秋田県	3	3	4	11	10	1	3	0	5	5	45
山形県	0	0	2	1	2	4	17	4	0	0	30
福島県	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	4
茨城県	8	2	2	0	0	4	2	0	1	4	23
栃木県	1	0	0	2	2	1	3	6	0	0	15
群馬県	2	2	0	0	2	3	0	0	0	1	10
埼玉県	1	3	10	3	14	17	3	0	3	4	58
千葉県	7	6	6	2	1	3	2	10	25	10	72
東京都	8	7	12	5	11	11	7	6	4	3	74
神奈川県	8	7	9	8	6	11	6	2	5	3	65
新潟県	1	1	0	0	2	0	0	0	4	1	9
富山県	0	2	2	0	0	1	2	1	0	4	12
石川県	2	5	1	0	1	6	4	0	0	1	20
福井県	1	2	4	0	0	3	0	0	23	6	39
山梨県	2	0	3	2	0	0	0	0	0	1	8
長野県	4	3	5	1	2	1	3	2	0	0	21
岐阜県	1	1	3	3	1	3	2	0	3	12	29
静岡県	2	1	2	2	1	2	1	5	4	1	21
愛知県	2	31	16	3	3	16	27	11	11	2	122
三重県	0	20	3	1	0	23	7	0	1	1	56
滋賀県	0	1	1	1	1	2	1	1	0	0	8
京都府	1	3	3	3	0	0	1	0	3	0	14
大阪府	4	4	6	8	4	9	7	7	17	6	72
兵庫県	7	23	20	5	4	6	4	4	4	1	78
奈良県	2	2	2	1	5	1	2	1	0	1	17
和歌山県	0	1	3	0	0	0	0	2	1	0	7
鳥取県	2	1	2	1	25	10	17	3	0	5	66
島根県	2	9	5	4	9	4	13	4	1	8	59
岡山県	29	10	24	13	2	7	20	9	4	13	131
広島県	4	15	12	3	18	2	6	9	2	2	73
山口県	21	15	13	6	5	26	3	1	2	1	93
徳島県	2	0	0	3	1	1	0	1	0	5	13
香川県	2	17	0	1	2	8	18	1	1	0	50
愛媛県	15	4	16	2	4	20	34	1	0	7	103
高知県	1	3	0	0	0	0	6	0	3	0	13
福岡県	52	7	33	12	9	5	11	4	5	4	142
佐賀県	1	0	1	0	8	10	1	0	0	0	21
長崎県	5	2	13	2	18	14	7	5	6	8	80
熊本県	6	8	9	1	7	9	6	6	2	2	56
大分県	2	4	6	0	10	14	3	3	2	0	44
宮崎県	1	0	2	0	2	15	1	0	0	1	22
鹿児島県	3	15	12	1	42	16	3	6	18	1	117
沖縄県	0	0	1	1	1	7	4	0	1	0	15
未入会	1	2	1	2	2	1	3	5	9	21	47
計	223	244	298	126	254	314	326	127	186	153	2,251

(人)



CEあやのオススメレシピ



材料

- 米麴の甘酒(可能な濃縮タイプを使用)
- 生クリーム 200ml
(脂肪分が高いほうがよりアイスクリームらしくなります)
- バナナ 2本(写真は1本ですが2本で濃厚に)

作り方

- ①バナナ1本はペースト状に、1本はフォークで荒く潰す
- ②生クリームを泡立てる。少しもったりして来たら甘酒を全て入れツノがお辞儀するくらいまで泡立てる。
- ③先にペースト状のバナナを入れゴムベラでしっかり混ぜる。次に荒く潰したバナナを入れザックリ混ぜる。
- ④冷凍可能な容器に入れるか、ジップ袋に入れて冷凍庫へ。
このとき水分の少ない他のフルーツや手軽な冷凍フルーツを混ぜても美味しいです
- ⑤途中何度かかき混ぜる、または袋を揉む

*カチコチになった場合は、常温に少しおいて溶け始めたところでしっかり混ぜるとよい



会員情報の変更はお早めに

転職や転勤による住所の変更、結婚による苗字の変更、メールアドレスの変更など修正がある場合はホームページの「会員情報システム」よりお早めに修正をお願いします。メールや広報誌の未達が大量増えております。有益な情報や重要なお知らせが、お手元に届かない可能性がありますので、ご協力よろしくお祈いします。



会費の未納はありませんか？

連盟の運営は、会員の皆さま方の会費によって成立しております。滞りますと会の運営に資支障をきたします。クレジットカード、コンビニ決済、銀行振り込みを用意しておりますので、ご都合の良い方法でお支払いいただけますと幸いです。お支払い日につきましては、クレジットカードは毎年入会月、その他は毎年6月末を予定しております。その都度ご案内を差し上げます。



SNSやってます！

日本臨床工学技士連盟では、Webページの他に、Facebook、Twitter、理事長ブログも運営しております。Facebookは会員専用となっております。参加リクエストを承認させていただき上で、会員登録情報と照会させていただいております。「+グループに参加」ボタンから申請された後に、質問ウィンドウが表示されますので、必ず全てにご回答頂ますようお願いいたします。



なんでもご意見ご質問！

臨床工学技士連盟では皆様のご意見をお待ちしています。「ここがこうなれば良いのに」「ここって絶対おかしよね」など、臨床工学技士の職域拡大や待遇改善について遠慮なく投稿下さい。お手伝いなどのご協力もお待ちしております。



日本臨床工学技士連盟

〒113-0034
東京都文京区湯島1丁目3-4 KTお茶の水聖橋ビル5F(日本臨床工学技士会)
TEL:03-5805-2563 FAX:03-5805-2597
E-mail:info@ce-renmei.gr.jp

